

.....

1. 事故・ヒヤリハットの別	ヒヤリ
2. 体験した事例の名称	水難救助事案における隊員の疲労蓄積による判断能力の低下
3. 体験した事例の中心的要素	要救助者の発見に時間を要した水難救助事案において、潜水隊員が限られているため、同一隊員による繰返し潜水により、疲労が蓄積し判断能力が低下し、パニックに陥りかけた。
4. 体験した事例の原因・理由	同一隊員による繰返し潜水

.....

1. 体験した事例の直接的な原因	情報入力に問題があった。状況判断に問題があった。
------------------	--------------------------

.....

1. 発生日時	平成 16 年 7 月 24 日 午後 3 時頃
2. 発生した当時の天候	晴
3. 発生した活動現場	屋外：港湾内
4. 体験した事例の種類	回答者が、自分自身で負傷した。
5. 事故の程度（ヒヤリハットの場合、仮に負傷したときの程度）	死亡していた（させていた）だろう。
6. どのようなことが起きたのか（起きそうになったのか）	
7. 事例体験時の活動	救助現場活動中期、 [その他：水難救助活動中]
8. （7の活動中） どのような作業中に発生したか	人命検索、人命検索・救出、
9. 同様の体験は、これまでにどの程度の頻度で体験していますか。	初めて体験した。

10. ヒヤリハット体験当事者の属性（回答者は当事者A）

○当事者 A	年齢 [39] 歳、 勤続年数 [21] 年、 現場経験年数 [21] 年、 階級 [消防士長]、 同様の活動 [1 年に数度]、 任務 [その他：検索基準員]
○当事者 B	年齢 [36] 歳、 勤続年数 [19] 年、 現場経験年数 [19] 年、 階級 [消防士長]、 同様の活動 [1 年に数度]、 任務 [その他：検索員]
○当事者 C	年齢 [32] 歳、 勤続年数 [15] 年、 現場経験年数 [15] 年、 階級 [消防士長]、 同様の活動 [1 年に数度]、 任務 [その他：検索員]
その他 (当事者が 4 人以上の場合)	

1 1. 事例発生の経過。

	誰(何)が	なにをした	その他・備考など
経過 1	当事者 A	環状検索を計 4 回実施した	疲労の蓄積・潜水に伴う事故と障害の発生危険
経過 2	当事者 B	環状検索を計 4 回実施した	疲労の蓄積・潜水に伴う事故と障害の発生危険
経過 3	当事者 C	環状検索を計 4 回実施した	疲労の蓄積・潜水に伴う事故と障害の発生危険
経過 4			
経過 5			
経過 6			
経過 7			
経過 8			
経過 9			
経過 10			

【その事例発生時の状況について】

.....

○事故の場合 : 事故が起きたのはどうしてだと思うか？

ヒヤリハットの場合：ヒヤリハットで済んだのはどうしてだと思うか？

指揮者が適切に指示した。たまたま、負傷事故にならなかった。

○心理・体調について

a. あせりを感じていた

・早く、現場到着や、活動をしなければならないという“あせり”を感じていた。	はい
・被害拡大が消防活動を上回っており“あせり”を感じていた。	いいえ
・周辺の野次馬などにより“あせり”を感じていた。	いいえ

b. 注意力が欠如していた

・ 1つの事象に集中し、他の事象への注意力を欠いた。	いいえ
・ 活動終息（鎮火等）や活動内容が些細だったため注意力を欠いた。	いいえ
・ 体調不良や疲れにより注意力を欠いた。	はい

c. 経験・知識が不足していた。

・活動内容が、自己の能力や技量を超えていた。	いいえ
・活動中に起こりうる危険について認知していなかった。	いいえ
・活動に対する経験が不足していた。	いいえ

d. 心身の不調があった

・体調が悪かった。	いいえ
・悩み事があった。	いいえ

○装備・資機材について

e. 資機材の故障・不具合があった。

・装備・資機材自体に問題があった。	いいえ
・装備・資機材の使用 방법이誤っていた。	いいえ
・装備・資機材の対処能力を超えていた。	いいえ
・必要とする装備・資機材がなかった。	いいえ

○活動環境について

f. 障害物や自然環境（雨・濃煙）によって視界がさえぎられた。

・障害物（建物等）のため周囲の状況が見えなかった。	いいえ
・特異環境（煙、暗闇、降雨等）のため周囲の状況が見えなかった。	はい

g. 行動しにくい環境だった。

・狭隘な場所であった。	いいえ
・暑かった（寒かった）。	はい
・野次馬が多かった。	いいえ
・現場周辺の地理に不案内だった。	はい

h. 足場が悪かった。

・足元が躓いたり滑りやすかった。	はい
・足元の強度が不足していた。	はい

○指揮・管理について

i. 適切な指示が得られなかった（適切な指示を与えられなかった）。

・活動指示が得られなかった。（無線が通じない等。）	はい
・指示内容に誤り・偏りがあった。	はい
・指示内容が実施困難であった。（周辺環境に、隊員技量の把握に欠けた。）	はい

k. 関係者間の情報伝達・役割分担が不十分だった。

・隊員の連携が不十分だった。	はい
・隊員が不足していた。	いいえ

○その他

l. その他の理由があった。

はい：計4回の水中検索により、疲労が蓄積し正常な判断ができなくなっていた。
